

能代市移住定住ガイドブック

のしろ暮らす

- LIFE -



秋田県能代市

**能代市旧料亭
金勇(かねゆう)**

木都能代の象徴ともなっている
国登録有形文化財。



天然秋田杉の
格天井

能代市DATA

面積	426.950km ²
山林・原野	25.7%
農用地	20.0%
宅地	4.1%
年間平均気温	10度前後
平均降雪日数	70日

秋田県北西部に位置し、東は北秋田市・上小阿仁村、西は日本海、南は三種町、北は八峰町・藤里町に接しています。

能代市は平成18年3月21日に能代市と二ツ井町が合併し、現在の能代市になっています。

能代七夕・天空の不夜城

城郭型の灯籠を引き回す七夕が、能代市の定番。



24.1m!!

INDEX

移住体験ツアーレポート 4

能代あるある 6

のしろ越冬セミナー 10

住まい 11

子育て支援制度 12

就職・起業・就農支援 14

Q & A 16

移住交流サロン 17

**最新技術 と 自然 が
調和するまち
のしろ
能代市**



のしろ大好き!

はまなす展望台からの眺め

だまこ鍋

お米をほよくつぶし、まるめた「だまこもち」を、きりたんぼと同じく鶏だしで、鶏肉や野菜と一緒に煮た郷土料理。

**ご当地
グルメ**



豚なんこつ

バラ軟骨を丁寧に叩き、塩こしょうで焼いたもの。お酒のおつまみにぴったり。

協力: 酒どこ べらぼう

さまざまな能代市

JAXA
能代ロケット実験場がある
「宇宙のまち・能代」



天然秋田杉を使用した
文化財がある
「木都・能代」



地元高校(旧・能代工業高校)の
バスケットボール部が
全国大会常連校である
「バスケの街・能代」



日 本で最初のユネスコ
世界自然遺産として登録された白神山地の玄関口であり、自然景観に恵まれている能代市。スーパーや総合病院、公共施設などの街機能が整っており、積雪量も比較的少ないため過ごしやすい環境。あなただけの「のしろ暮らし」始めてみませんか。

移住体験ツアー日程例

見学

1日目

- 9:30 ホテルへ送迎
- 10:00 能代市役所 体験ツアー
オリエンテーション
- 11:00 旧料亭「金勇」
- 12:00 ① 湊城南小学校 不動産案件の
説明・案内
- 13:50 ② 能代第二中学校
- 14:40 ③ 不動産会社（ゆたか産業）
- 15:30 ④ 能代市子ども館
- 16:20 能代市立図書館 館内を視察
- 17:00 ホテルまで送迎

2日目

- 10:00 ホテルへ送迎
- 11:00 藤里世界遺産センター
- 12:30 カフェ「岳」で食事 館内視察～
火力発電所の
屋上展望
- 14:00 道の駅ふたつ
- 15:00 能代エナジウムパーク
- 16:00 市街地周辺のスーパー
- 17:00 ホテルまで送迎
- 18:30 懇親会 先輩移住者（ご家族）
と情報交換

3日目

- 10:20 市役所集合
- 11:00 八峰方面ドライブ
- 12:30 夢工房 咲く咲く(カフェ)で食事
- 13:30 市役所解散



希望すれば
実際にアパート
見学もできる!

③ 不動産会社（ゆたか産業）

能代市の住宅事情について丁寧に教えてくれる。「能代はショッピングセンターも多く買物も便利、山も海も近い
ため風光明媚で暮らしやすい」と能代暮らしをすすめる。



④ 能代市子ども館

ロケットのまち・能代。子どもたちに科学的な想像を育てて
もらえる施設。宇宙航空研究開発機構（JAXA）の協力によ
ってロケットの模型等が展示され、プラネタリウムもある。

今回のツアーに参加した みなさんはこちら

現在住所：埼玉県越谷市（勤務先・さいたま市）
家族の趣味：
長男はeスポーツ、長女はダンス、
ご夫婦共にスキー、家族でアウトドア派



夫・久さん (40歳) 妻・博子さん (38歳) 長男・大地くん (中学1年生) 長女・さくらちゃん (小学4年生)

※ツアー例作成のための架空の家族です。

学校独自の
取り組みも



① 湊城南小学校

子どもたちの自主性を育む教育で、県
外からの視察も多数。異学年が交流
する縦割り活動の仕組みを大切に
している。PCを取り入れた授業もさかん。



② 能代第二中学校

生徒たちが対話をして学び合い、探究力を創る授業をしている。
1人1台のタブレット端末貸与。地産地消費材の給食が人気。



のしろ

「オーダーメイド型」 移住体験ツアー

レポート

能代での暮らしを体験できる2泊3日の
ツアー。宿泊費と交通費の一部を能代市が
助成する。このほか、日程が決まっている募
集型ツアーもある。

自然も教育も食も実際に見て確認
能代独特の風土を体感してほしい

能代の魅力は、実際に体感して知るこ
とが多い。移住を考える人にとっては、毎
日見ることになる何気ない景色や、そこ
に暮らす人の温もりはとても大切。暮ら
しを取り巻く環境も、目で見て気づくこ
とが多く、自分で確認したいものだ。

その手助けをしてくれるのが「移住体
験ツアー」。2泊3日の日程で実際に能代
市を訪れ、能代暮らしのシミュレーショ
ンをするように、住居・教育・医療福祉・
買物・余暇などの環境を見学し、市民性
や風土、文化などを知ることができる。

プランニングとガイドは移住・定住の
相談のつてくれるNPO法人「eナビス
テーションあん」のスタッフが務めてい
る。関東在住を経て能代市にUターンし
た移住の先人で、暮らしの情報や能代の
楽しみを、先駆者ならではの知識の中か
らその人に合ったプランにして案内して
くれる。

家族構成や仕事、趣味にあった ツアープログラムを

例えば子どもがいる家庭なら、保育所
や小・中学校、図書館、スポーツ施設な
どを実際に訪問。教育現場やスポーツ・
文化活動の内容を知ることできる。ま

た、都会からの移住で不安なことのひと
つに買物環境があるが、こちらもツアー
の中でフォローされている。農山村に困ま
れ、日本海に面した能代市は、スーパー
マーケットにも採れたての野菜や山菜、海
の幸が並び、都会にはない豊かな食を、
買物の楽しさと共に感じることができ
る。交流の場となるカフェで食事を楽し
んだり、希望によっては先んじて移住し、
能代で暮らしす人たちの懇親会もセッ
ティング可能。他にも住まい探しを助け
てくれる不動産会社や医療施設など、多
彩な見学メニューが用意され、オーダーメ
イドのプランに添わせてくれる。

このツアーでは暮らしに不可欠な情報
だけでなく、能代独特の風土を感じること
ができる。白神山地の原生林から湧き
出すフレッシュな空気が、日本海からの潮
風が混ざり合った清涼感。秋田杉の集積
地として河川海運交通の要所として栄
えた、歴史ある地ならではの文化的な雰
囲気。この環境はほかにはないものだ。

移住体験ツアー くわしくはこちら



申込み・助成金に関する問い合わせ
●能代市移住定住相談窓口
Email: sougou@city.noshiro.lg.jp

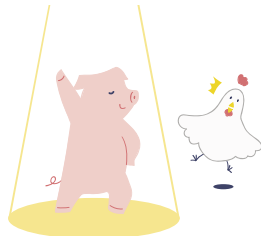


新米を贈るリストがある

新米の時期になると、親戚や知人に能代のお米を贈る人も多いようです。

「なんこつ」と言えば、 鶏よりも豚!?

能代では豚なんこつのほうが一般的です。バラ軟骨を丁寧に叩いたものを焼いて塩こしょうで食べる人が多いです。肉部分となんこつ部分の絶妙なバランスがたまりません!叩いた状態のものが販売されていることもあります。



もうのんでる!?



練習熱心!

飲み会が始まる前に
飲み物を頼んで「練習」と称して開始する。
スナックの数が多く、なじみの店へ行く文化が根付いています。一定の世代以上は二次会で居酒屋に行くことに違和感を感じる場合も。

甘い味付け

玉子焼きや茶わん蒸し、
ポテトサラダが甘い。
店舗や家庭によって異なりますが、砂糖の味付けの好みで甘いことも多いです。



麦巻き、うまい

昔ながらのおやつです。まれに販売もされています。小麦粉、卵、砂糖、水を混ぜ(ほぼクレープの生地)、ホットプレートなどで焼きながら巻いて作る和洋風な家庭の味。コーヒーやほうれん草ペーストなどを混ぜると楽しいバリエーションに♪



能代 あるある

能代市に移住した方が参加するイベントやLINE『のしろ暮らし』の「友だち」の皆さんに呼び掛けて「能代市(一部、近隣地域を含む)ならではのユニークな話題」を募集しました。
約100件寄せられた中から厳選した暮らしにも役立つ「能代あるある」をご紹介します!

だまこ鍋は 2日目がうまい派が多い



能代はどちらかという「きりたんぼ鍋」よりも「だまこ鍋」文化。翌日、だまこがほぼ溶けた状態の鍋を食べるのが好きな人も多いです。
※だまこ=半殺しの(潰しきらない)ご飯を丸めたもの。



鍋っこ遠足に行くと、 きりたんぼ鍋やだまこ鍋が 作れるようになる

鍋っこ遠足は、秋田県では定番の秋の学校行事のひとつ。材料を持ち寄って、班ごとに作って食べます。メニューは班で決めてよい場合もあり、鍋に限らず焼きそばや焼肉が行われることも…。流しそうめんというの聞いたことがあります。能代市では風の松原や赤沼公園、きみまち阪などが会場。



食材をもらおう!

知り合いや同僚から採れたての野菜や山菜を
もらうことも。

畑を持っている人や、山菜採りが趣味の人も多くいます。一度にももらう量に驚くことも。食べきれないほどもらったときは、ほかの人にも分けてあげてくださいませ!

食べ物がおいしい!

近隣で採れた野菜や魚は、種類も豊富で新鮮。
一方で、牛肉が少ないという声も。

スーパーのほか、直売所もあり「今日は何があるかな?」と楽しみにして買い物に出かけます。季節を感じられる食卓はいいですね。



方言がおもしろい

「～だろ」を「～だびょん」と言うのに驚きました。初めて言われたときはバカにされているのかと思いました!



1ターンのSOさん

ほかにも、「にゃー」という感嘆詞（主に女性）など、オリジナリティのある言葉に出会うかも!?

ごみの出し方のマナーが良い

地域のみんなで、助け合って快適に過ごしたいですね。

自治会・町内会ごとに、集積ボックスが設置されていて散らかっていない。近所の高齢者のごみ出しを手伝っていたり、空き家の前の落ち葉掃除をする姿も見かける。



1ターンのIさん

夜が暗い

余計な灯りがない…つまり、月や星がきれい!

街なかでも十分に星空が楽しめますが、少し車を走らせるとさらに好条件に!
自分だけの観賞スポットを見つけられるかもしれません♪



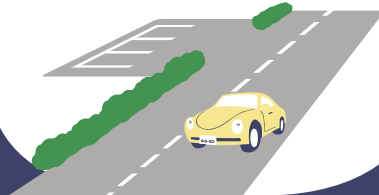
空が広い!

お天気の良い日は夕焼けや日本海に沈む夕陽も美しいです。何度見ても美しいです。

道幅が広くて渋滞なし! 運転も安心

駐車場スペースも広いので、線を気にしない人も…。

マナーはお互いに守って、安全運転を心がけましょう!



傘が壊れがち

風が強く、すぐに傘が壊れてしまう

日本海から吹き込む風が確かに強いです。そのおかげで冬の積雪はそれほど多くありませんが、道路や水道管が凍結することがあるのでご注意ください。

私は「耐風傘」を愛用しています!



移住定住支援窓口
スタッフS

四季の移り変わりがはっきりしている

特に冬の風は骨身に染みますが、その分、春の訪れはわくわくする!木々も花々もまぶしい!



ハクチョウなどの渡り鳥をよく見かける。

V字飛行が美しい

田んぼにたくさんいるので特に珍しくもない。

姿は見えませんが、夜に上空からハクチョウの鳴き声が聞こえることもあります。市内の小友沼は、渡り鳥にとっての重要生息地として「東アジア・オーストラリア地域フライウェイ」に登録されています。日本で33カ所あるうちの一つです。



バスケの街を感じる

公園にバスケットボールのリングがあったり、街灯やマンホールのデザインがバスケだったりする。

能代工業高校バスケ部の活躍は、バスケットボールに関わった人なら知らない人はいないほど。全国で唯一「バスケの街づくり」に取り組み、バスケミュージアムがあるのも能代ならではの、です。

※能代工業高校は、2021年4月に能代科学技術高校に名称が変わりました。

小中学生の学力が高い!

長年の学校教育の蓄積により、「自ら学ぶ」ことが浸透しています。秋田県は全県で学力が高く、能代市は中でもトップクラスとも言われています。



越冬セミナー

能代在住者やUターンの先人が、冬を快適に暮らすコツを教えてくれる「越冬セミナー」。リアルな情報が心強い。



講師 越後 康一さん
eナビステーションリあん 理事長



雪かき時におすすめの防水防寒手袋。



能代特有の気候と、暮らしの工夫を知って快適な冬を

雪かき、雪道、凍結防止 具体的なアドバイスが役立つ

市役所職員も参加 なごやかな交流の場としても

湯たんぽは仕事や食事のときに暖にのせると快適です。



毎年一回、冬の訪れの前に開催されている「越冬セミナー」。能代市に移住した人や移住を考えている人たちが参加し、雪国の冬の暮らしや工夫の知識を深め、快適な冬に備えています。能代市は雪国秋田の中では積雪量は少ない反面、白神山地から吹き下ろす風と日本海からの海風が入り交じり、特有の気候となるところ。環境に慣れない人にとっては、事前の知識があることで暮らしの快適性が格段に違います。セミナーではUターンし能代に暮らし移住支援団体や市役所の職員が、雪かき、雪道、衣類等のグッズ、家屋の凍結などの対策をレクチャー。体験から生まれた工夫やアドバイスを実用的と好評です。

体験に基づいた講師の話は細部にわたり、参加者はメモを取るなど熱心に聞き入っていました。雪かき時は、雪質や用途により数種類の道具を使い分けの方が効率がよいことや、地吹雪の際に車で雪道走行をする場合のライトの向き、アイスバーン時の走行の注意などケースに応じた内容でわかりやすいもの。水道の凍結防止については、移住の先人からのアドバイスがあり、リアルな情報を得られます。

雪国情緒や温泉、豊かな食など冬をより楽しく満喫できるのは、自然や気候とうまく付き合せてこそ。そのために越冬セミナーが役立つことでしょう。



新雪時にはポリカーボン製のスコップがいい。

越冬セミナーには長年能代市で暮らし市役所の職員も参加し、こだわりの雪かきグッズや、家や仕事場で快適に過ごすための保温の工夫などを紹介します。また、寒冷地仕様エアコンや凍結予防などについては参加者同士が意見交換し、なごやかに交流が深まるのも魅力のひとつ。心配事なども気軽に話してください。



問い合わせ先
能代市 企画部総合政策課
人口政策・移住定住推進室
☎0185189121663

能代市 空き家バンク

家を探している人をマッチング

お住まい探しのひとつとして「空き家バンク」もご利用ください。

能代市では、空き家を「売りたい」「貸したい」と希望している所有者の方から物件登録をしていただき、能代市に定住したいと希望している方へ、情報提供を行っています。

契約に当たっては、原則として、登録されている物件を取り扱う秋田県宅地建物取引業協会に加盟する協力事業者が仲介しますので安心です。

市の空き家バンク担当者もご相談から物件確認、ご契約まで必要に応じて立ち会います。

ご相談・物件内見は随時受け付けています。遠方の方についてはオンラインで物件をご紹介できる場合もありますので、ご相談ください。



【利用登録】もおすすりめです!
利用登録していただくと、希望に沿った物件が登録になった際に優先的にご紹介することができます。手続きは、利用登録申請書と個人情報に関する同意書をご提出いただくだけで!

ご契約のながれ



問い合わせ先

能代市 企画部総合政策課
人口政策・移住定住推進室
☎0185-89-2163

物件情報は
こちらから



能代市アパート事情

一戸建て、マンション、アパートなど、都会と比べると安価で借りることができる。築30年の4DKの一戸建ては5.5万円ほど、築17年の3LDKのアパートは7.5万円ほどだ。能代市は住宅地と商業地が近いが車は必須。駐車場付きかどうかの確認を。

■ 能代市内の民間賃貸物件の参考賃料

単位：万円

間取り	月額(平均)
1R	3.4
1K	4.0
1DK	3.7
1LDK	3.9
2K	3.7
2DK	4.0
2LDK	4.7
3DK	4.3
3LDK	6.1

(令和3年7月 能代市移住定住相談窓口調べ)

リフォーム支援制度

● 能代市では住宅の増改築・リフォーム工事に対し、工事費の一部を補助するリフォーム支援制度をご用意しています。空き家取得や3世代以上の同居、3人以上の多子世帯に該当する場合には、各々補助額が加算されます。

能代市住宅リフォーム支援事業
都市整備課
☎018518929940

● 秋田県でも独自のリフォーム支援を行っており、市の制度との併用も可能です。

● 新築や増改築の際に秋田スギを内外装材として使用する場合の助成もあります。ぜひご検討ください。

「秋田スギの温もり」木のまわりの取り組み推進事業
林業木材振興課
☎0185189122500

秋田県住宅リフォーム推進事業
県山本地域振興局建築課
☎0185152161003

子育て支援制度



授業
冬至の日の国語の授業は、方言も交えながら冬の言葉学ぶ。自然が身近な環境のせいか、子どもたちの純粋な感性が言葉に表れている。



図書室
秋田スギをふんだんに使い陽光が降り注ぐ図書室には、各分野の図畫が読み易く並ぶ。



だるまさんが転んだ
6年生が企画や進行をし上級生が下級生の指導をして、全校児童が一体となって遊ぶ。兄弟のように慕い、助け合いながら学んでゆく。



妊娠・出産・子育て支援

年度ごとにサービス一覧を作成しています。詳細についてはQRコードを読み取るか、左記URLからご確認ください。



<https://www.city.noshiro.lg.jp/kurashi/kosodate/kosodate/323>

●子育て支援センター (サンビノ、さんぼえむ)

子育てに関するさまざまな情報提供や、子育て中の不安・悩み相談に応じています。センター開放日は、天候を気にせず子どもたちを遊ばせることができ、利用者同士や職員との交流により、気分転換や友達づくりの場としても一役買っています。



詳細についてはQRコードを読み取るか左記URLからご確認ください。

<https://www.city.noshiro.lg.jp/kurashi/kosodate/kosodate-center/2716>

●一時預かり

生後2か月から小学校就学前のお子さんを対象に、一時的にお預かりするサービス。お買物の間、ちよっと用事を済ませたい時など、お気軽にご利用ください。

●病児保育

子どもが病気のため、保育所・認定こども園等で保育ができない場合や、保護者の仕事などのため、病気の子どもとの世話をすることができない場合に、医療機関で一時的にお預かりするサービス。

■その他問い合わせ先

妊娠・出産、育児に関する相談、子どもの予防接種、未熟児等に関すること	保育所、児童手当、児童福祉等に関すること	児童扶養手当、家庭児童相談、母子・父子相談、ひとり親に関すること
市役所2階 / 子育て支援課 子育て世代包括支援センター めん choco たらす	市役所2階 子育て支援課	
TEL : 0185-89-2948 FAX : 0185-89-1679	TEL : 0185-89-2946 FAX : 0185-89-1679	TEL : 0185-89-2947 FAX : 0185-89-1679
●ニッ井地域局 市民福祉課 市民福祉係 ③番窓口 TEL : 0185-73-5500 / FAX : 0185-73-5224		

小規模特認校制度

●小規模特認校制度とは

小規模特認校制度は児童の個性や豊かな人間性を育むとともに、学校の教育活動の活性化を図るために実施される制度で、学区外からであっても必要な手続きをすることで入学できます。能代市では市立浅内小学校が指定されています。

浅内小学校では特に「地域住民とのつながり」を大切にし、周辺地域住民も「浅内小応援隊」を結成し、学習発表会後に行われる「SHOW祭」を企画・主催、校舎周辺の花壇のお世話など校内外で一緒に活動をしています。

小規模特認校制度指定校 浅内小学校

明治時代に開校し、市内で最も古い歴史を持つ浅内小学校。現在は小規模特認校として、子ども同士のつながりや地域の文化や風土を大切に教育を行い、体育行事や遠足等の企画にも取り入れています。自然環境にも恵まれ、輝きを放つ学び舎です。



島 優莉愛さん (6年生)

登校の途中で会った下級生や同級生、誰とも仲良く一緒に通学しています。休み時間は全校児童で遊んだり、給食は4・5・6年生が一緒にランチルームで食べた。浅内小学校では全校児童がそれぞれの名前を覚えているほど仲よいです。給食もおいしいです。週1回はパンですがあとは米飯給食で地元の野菜を使ったメニューもあります。一番好きなのはカレーライス。もうすぐ卒業ですが野球部に入っています。がんばったことも楽しかったです。



矢田部 瑞穂 校長

近隣の方が花壇の手入れや地域の文化資料の展示などを行ってくれます。地域のコミュニティから学ぶことは大きいと感じています。



浅 正人 教頭

令和3年度の全校児童は61名。学びの環境が児童の表情に表れていると思います。

1 能代市移住支援 無料職業紹介所

ハローワークなどの求人情報サービスの活用と併せて、市の移住相談に伴う無料職業紹介所をご利用いただけます。

移住相談と併せて行いますので、ご家族の状況や移住されるご事情などを踏まえた対応ができます。また、既存の求人情報ではなかなか就職が決まらない場合でも、状況により、あつせんできる可能性があります。



求人者

- 秋田市以北の秋田県内を就業場所とする企業・事業所

求職者

- 能代市への移住希望者及び転入日から1年以内の方
- 藤里町、三種町、八峰町への移住希望者及び転入日から1年以内の方

※能代市、藤里町、三種町、八峰町以外からの転入の方に限ります。



詳細についてはQRコードを読み取るか、下記URLからご確認ください。

<https://www.city.noshiro.lg.jp/sangyo/iju-teiju/19301>

2 起業、就職支援

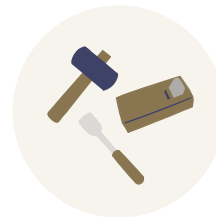
【起業等相談窓口】

未来の起業家の育成、既存事業から新たな事業分野への進出、新商品開発などを計画する個人や企業などを総合的に支援するための起業等相談窓口を開設しています。

相談は、完全予約制による面談形式、秘密厳守、無料で行いますので、お気軽にご利用ください。

能代市創業等サポート事業
(起業等相談窓口)

商工労働課
☎0185-89-12186



“木都”と呼ばれる能代で、ものづくりをする仲間に出会えたのが移住の決め手でした。ゼニムと木工を掛け合わせるなど、地元の人たちと新しいものを作っていました。



嵯峨 貴裕さん
(平成30年能代市へ移住)

3 就農支援

新規就農しやすい環境を整えるため、就農前の研修制度から、就農後の補助金などによる支援を行っています。

また、農地の権利取得時の下限面積を3,000㎡に引き下げています。空き家バンク登録物件に付随する農地の場合は、さらに引き下げがあります。この引き下げは、意欲ある新規就農者等の参入をしやすいするためのものです。



詳細についてはQRコードを読み取るか、下記URLからご確認ください。



<https://www.city.noshiro.lg.jp/city/etc/11113>

4 農業技術センター

【農業を営む方向け】

農業技術の新しい情報を集めて、農家に提供、各種研究会、栽培講習会の開催や現地巡回を行い、営農及び栽培技術、病害虫防除などの指導を行っています。

また、センター内の圃場では、主要作目の品種比較など、栽培技術の実証を行うとともに、栽培農家への技術普及活動を行っています。

【市民向け】

家庭菜園や、市民菜園で野菜や花卉などを育てている人に、品種、肥料、土壌改良など栽培方法の相談に応じています。センターの見学や市民グループ、小中学生を対象にした農作物体験学習などにも利用されています。

本センター内には某テレビ番組でも紹介されたことのある、全国唯一の部署「ねぎ課」が設置されています。ねぎ課では、能代のブランドねぎである「白神ねぎ」の生産拡大の推進をしています。

能代市農業技術センター
☎0185-5212247



島 知範さん
(平成30年能代市へ移住)

能代に来るまで農業経験はありませんでしたが、親身になって教えてくれる近所の方々、先輩移住者の方々のおかげで日々楽しんで白神ねぎの栽培をしています。

よくあるQ&A

能代のあれこれ答えます!

Q 運転免許や車は必要ですか?

A 無くて暮らせる地域もありますが、車があると行動の自由度が増すので「二人一台」さらには「二人一台」というお宅もあります。通勤に車を利用する方が多く、運転免許必須とする求人も多いです。能代市での生活を始めるにあたり、自動車学校でペーパードライバー向けの講習を利用される方もいます。



(能代市移住定住相談窓口調べ)

Q 能代の方言は難しいですか?

A 生活に困ることはありませんが、高齢の方との会話は難解な場合があるかもしれません。また、少々乱暴に聞こえることがあります。方言に馴染むことも、移住後の楽しみのひとつにしてください。



Q 買い物事情を教えてください。

A 能代市内には個人経営の魅力的な店舗がたくさんあります。スーパーやコンビニ、ドラッグストア、ホームセンター、家電量販店など多地域に展開されている商業施設もあります。また、道の駅やJAが運営する農産物直売所なども利用できます。休日は少し足を延ばして秋田市や隣県まで出かける方もいます。



Q 移住にはどの程度費用がかかりますか?

A 家族構成や移動距離、時期、引越前後の住まい形態や家財の量などによって大きく異なります。主に必要な費用として考えられるものは、「引越費用」と「住居確保の初期費用」です。一例として、賃貸住宅の初期費用には、敷金(家賃1か月分)、仲介手数料(家賃1か月分)、保険料などがあります。そのほか、引越前の家財の処分費用や新しく購入する生活用品などの費用、転入後に最初の給料が入るまでの生活費も想定してください。活用できる各種移住支援制度を事前にご確認ください。

■引越事業者に支払う費用の目安 単位:万円

世帯人数	1名	2名	3名	4名以上
費用(平均)	8.7	16.8	25.0	28.8

実際暮らして どうなの? 移住交流 サロン

能代市へ移住された方、移住したい方、応援したい地元の方が気軽にしゃべりながら情報交換できる親睦サロンを開催しています。

今回、能代市移住交流サロンに参加されている3名の方の生の声を伺いました。

CROSS × TALK



Uターン
すとう りえ
須藤 梨恵さん

秋田県能代市出身。東京でスポーツムトレーナーなどをしていたが、整骨院を営む夫と共に能代市へUターンし、ヨガスタジオを開業。夫、子ども1人の3人家族。インストラクターとして活動。



Iターン
かなざわ みか
金沢 実華さん

兵庫県明石市出身。木材関係の仕事をはじめた夫とともに、山口県を経て能代市へ移住。ウェブやネットショップを運営する会社「関 Kanata factory」を夫と起業した。夫、子ども3人の5人家族。



Uターン・地域おこし協力隊
たなか ゆうか
田中 優花さん

秋田県能代市出身。東京でアパレル関係の仕事をしていたが、マイホームを建てのんびり暮らしたいと思い令和3年の1月末に能代市へUターンした。夫、子ども1人の3人家族。

Q どこでサロンのことを知りましたか?

A 須藤 能代市へのUターンを考えた時、東京では有楽町のAターンサポートセンターにまず問い合わせをして、能代市に来てからは移住支援団体や、夢工房 咲くを訪れたりしました。その間に知ったんだと思います。市役所でもサロンの告知チラシを配っているそうです。移住前には「移住体験ツアー」にも参加しました。

A 金沢 私も土地勘がないので、移住体験ツアーに参加しました。もう能代市への移住を決めていたので、具体的に知りたかった部分の保育園見学や物件見学が主でした。移住体験ツアーやサロンについては、山口県に住んでいた頃にネットを駆使して自力で調べて市役所にメールで問い合わせをしたと思います。

A 須藤 金沢さんが移住体験ツアーをしているときに、私が保育園の開放日に来ていたら、ぱったり会ったこともありましたね!

A 田中 私も東京のAターンサ

Q サロンに参加して良かったことは何ですか?

A ポートセンターを経由してきました。当時は「地域おこし協力隊って何?」というところからはじまりました。そこからサロンのことも教えて貰ったと思います。

A 須藤 私が動いているプラネタリウムヨガスタジオ「ほしのしろ」と一緒に立ちあげた八巻さんと出会ったのも移住体験サロンでした。星空ガイドをしていた八巻さんにサロンで興味が出て話しかけてコロナをはじめて、そこから人とのつながりが生まれましたね。私は15年ぶりに能代市に帰ってきたので、今の能代市にはどんな人がいるのか、頑張っている人の活動などはわからなかったもので、サロンという出会いの場があった良かったです。

A 田中 私も幼い頃過ごした能代市と今の能代市の見え方が変わりました。Uターンの人でも、今の能代市の変化や、住んでいる人を知るには良い場所だと思っています。東京の暮らしに



MEET

ENJOY!

- 協力：右から順に
1. THE HALTS、Gigs & Bar Witch
 2. 健康ムエタイクラブ
 3. 恋文すばとときみまち「ハーバリウム講座」
 4. プラネタリウムヨガスタジオ ほしのしろ

能代市には音楽やスポーツなど趣味の活動をしているグループが多くあり、市などが主催する講座も幅広いジャンルで常時開催されています。各種講座のご案内は広報のしろに掲載され、紙面やホームページでチェックできます。新たな楽しみを見つけたら仲間づくりをするのも、能代暮らしに馴染む方法の一つです。

移住交流サロンのほかに...

のしろで新たな出会いと趣味を見つけてみませんか



慣れて能代市に来ると、考え方や風習のギャップがもちろんあるので、その入り口としてサロンはぴったりです。

金沢 私は能代市と縁がなかったのですが、移住交流サロンにはとても助けられました。今の状況ですと保育園の行事をはじめ、人と交流する機会が失われることが多いです。感染対策をしっかりとって、移住者同士を結び付けてくれる機会があればいいです。ただ暮らしているだけで、スーパーで会った人と話す機会とか無いじゃないですか(笑)。市役所主導で人と人をつなげてくれる機会を設けてくれるおかげで、見知らぬ人ばかりの土地でもお友達ができたり、「自分だけじゃないんだな」と思えるようになります。

須藤 最近では、ヨガスタジオの1周年イベントで、楽器を演奏する市内のお花屋さんとコラボしました。サロンの出合いの場から始まった影響は大きいです。

能代市に移住した感想はいかがですか？

金沢 私は能代市に来た1年目は起業の関係もあってバタバタしていましたが、2年目になった今は意識的にゆったり過ごしています。夫が自営業になって、時間の調整が前よりできるようなったので、自分のペースで暮らせるようになりましたね。

田中 夫は大阪出身で、能代市に縁が無いのですが、秋田県で暮らすことを「ゼロから始められて楽しい」とポジティブな捉え方をしています。知人も全くいませんでしたが、野球をやっているの、そこから交友関係が広がったりしています。能代市に来た感想だと、「思ったより田舎じゃなかった」と言っていました。夫の両親は、「困り裏があつてそこで魚を焼

いているような絵に描いたような田舎」を思い描いていたようです(笑)。子どもがいると東京にいてもあまりデパートとか行きませんし、こっちに引越してきてからもそんなに暮らしの便利さに差はありません。スーパーに行って、ショッピングモールに行って、公園に行つて...って。必要なものはネットで買えますし。

金沢 確かに。スーパーは充実していますね。駐車場も広いです。

能代市での子育てはどうですか？

金沢 公園は充実していますね。雨の日だとちょっと困ることもあって、近場にもっと室内遊びができる場所があると嬉しいかな。

田中 ただ、冬なんかは特に、雪がたくさんありますから、子どもは近場で雪遊びできるのも楽しいと思いますよ。私は小さいころ、雪が降ればどこでもそり遊びができるのと喜んでいました。東京だと公園は人が多すぎて遊べなかつたりし

ますが、能代市の公園はのびのびと遊べる環境だと思います。実は子どもに四季を感じる遊びをしてほしいというのも、移住の理由にありました。生まれが能代市だと、雪が無い土地では「冬だ」という感じがしないんですよ。

須藤 能代市生まれだと、その感じわかります(笑)。冬は雪が降るのが当たり前だから。

金沢 そういふところも感覚が違うのが面白いですね(笑)。子どもの通う保育園は特に、自然を大事にするところなので、園庭でそり遊びができます。私が育った環境とは違う環境で子どもたちが育つていくな、と不思議な気持ちになります。ただ冬の装備をどこまですればいいのかわからないので、たくさん着せてしまい、ぬいぐるみみたいにもこもこしちゃうます(笑)。

田中 家を建てたいと思つて能代市に帰ってきたのですが、子どもの今後の通学のことも考えて、まだ土地を検討中です。サロンを通じて、子育てをしている同じような環境の人た

ちと情報共有ができるのも助かります。仲の良い人たちとお話ししながら、じっくり自分たちの暮らしの一番良い方法を考えたいです。



協力：夢工房 咲く咲く

移住交流サロン申込みについて

能代市移住交流サロンは各回定員がありますので、参加をご希望の場合は事前に申込みが必要です。詳しくは能代市HPをご覧ください。



<https://www.city.noshiro.lg.jp/sangyo/iju-teiju/12273>

LINE公式アカウントのしろ暮らし

移住に関する個別相談対応はもちろん、季節の話題やイベント情報、LOCAL LANGUAGE(方言)などを月に2、3度配信しています!トークによる個別相談にも対応します。



友だち登録はこちらから

YouTubeチャンネルのしろ暮らし

オンラインライブ配信「のしろ暮らし HOMEROOM」の実施や、能代の魅力を発信しています。チャンネル登録よろしくお願ひします!



視聴や登録はこちらから

移住のご相談・お問い合わせはこちらまで

能代市の窓口

能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らし」

(総合政策課内)

〒016-8501 秋田県能代市上町 1-3
 受付時間 8:30~17:15(月曜日~金曜日)
 ※土日・祝日および年末年始休暇を除く
 ☎0185-89-2163 FAX 0185-89-1770
 Email: sougou@city.noshiro.lg.jp
 首都圏等で行われる移住フェアなどにも出展しています!



東京都内で相談するには...

秋田県 A ターンサポートセンター

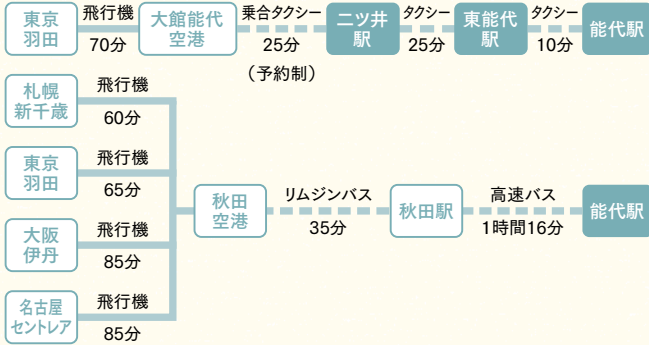
〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-10-1
 (東京交通会館 8 階)
 受付時間 11:15~18:00(火曜日~日曜日)
 ※祝日および夏季・年末年始休暇を除く
 ☎080-9292-5195 ※相談員直通
 Email: akita1@furusatokaiki.net

いずれもweb会議システムによるオンライン相談が可能です

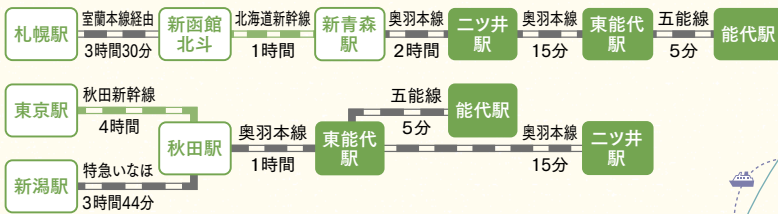
能代市へのアクセス

※時間は目安です。交通事情により異なる場合があります。

航空



鉄道



高速バス



高速道路

■ 東北縦貫自動車道



■ 秋田自動車道



秋田県能代市

<https://www.city.noshiro.lg.jp/>



【発行】〒016-8501 秋田県能代市上町1番3号 ☎0185-89-2163

能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らす」(総合政策課人口政策・移住定住推進室内)

